

news
atom
ニュースアトム

柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

MAY 5
2019

- 発電所ニュース ● なぜ?なに?キッズの科学! ● 発電所の一員として
- 柏崎エネルギーホール春の落語会 ● 「笹だんご作り」体験教室と発電所見学会
- 東京電力コミュニケーションブースの出展 ● 発電所DATA

6/22④・23④映画鑑賞会開催
《入場無料》くわしくは中面をご覧ください。



46名の新しい仲間を迎えました

東京電力グループは2019年4月1日に入社式を行い、276名の新入社員を迎えました。その後、福島の実況、事故当時の状況、東京電力の歴史、電気事業を取り巻く環境などに関する研修を受け、4月15日に46名が柏崎刈羽原子力発電所に着任しました。

発電所長の設楽から「研修を通じて、様々なことを知り、技術的な発想の引き出しを広げてもらいたい」「先輩社員とコミュニケーションを取りながら、仕事に取り

組んでほしい」「地域の一員であることを自覚し、地域行事にも関心を持って参加してほしい」と激励の言葉を伝えました。

現在、新入社員は、発電所の業務に必要な知識や技能の習得を目指して、様々な研修を受けています。

地域の一員として、また、発電所の一員として第一歩を踏み出した46名を、どうぞ、よろしくお願いいたします。

新入社員に
今後の抱負や
意気込みなどを
聞きました

大学では、核融合の研究をしていました。まだまだ知識は浅いですが、学生時代に学んだことを活かし、先輩方の言葉や知識を吸収し、安全第一をモットーに頑張っていきます。

大学では、原子炉工学について学んできましたが、実際の発電所の勤務については、何も知らない未熟者です。先輩方や上司に教えていただきながら、少しでも成長し、安全性の向上に役立てるように働いていきたいです。

学生の頃、福島第一を見学させてもらい、現場で働いている方々の姿に惹かれるものがありました。原子力発電所で働けるチャンスを頂けたので、学生時代に一つの物を造り上げた経験から学んだことを活かし、社会人として全力で走りきりたいです。



発電所立地の経緯や広報活動に関する研修

なぜ?なに? キッズの科学!

電気ってなんだろう?

電気はわたしたちの生活に欠かせないものです。明かりをつけたり、テレビを見たり、機械を動かしたり、電車を走らせたり。わたしたちは昼も夜もいろんな場所で電気を使っています。

電気とはいったいなんでしょう?

たとえば、プラスチックのしたじきを頭にこすり合わせ、頭から少しはなすと、髪の毛が吸いつくように逆立ちますよね。こすり合わせる物によって、引きつける力だけでなく、反発する力が生まれることもあります。この力のもととなっているのが電気の正体です。また物には電気を通すものとそうでないものがあります。



ちから
か
力に変える

電車、エレベーター・エスカレーター、
工場の機械、扇風機など

このような電気の性質を
利用して、わたしたちは
さまざまな形で
電気を使っています。

ねつ
か
熱に変える



電気ポット、IHクッキングヒーター、
電子レンジ、赤外線ヒーターなど

ひかり
か
光に変える



白熱電球、蛍光灯、
LEDランプ、水銀灯など



しんごう
おく
信号を送る

電話、テレビ・ラジオ放送、
コンピュータ、インターネットなど

いろいろところで
電気が使われているね



原子力発電所のしくみ



サービスホールの来館者へ
原子力発電の仕組みを説明

柏崎刈羽原子力発電所の現状や原子力発電の仕組み等を 分かりやすくお伝えしていきます。

発電所のPR活動の
責任者(サービスホール館長)として、
地域の皆さまをはじめ、
発電所やサービスホールを訪れてくれる方々に
原子力発電の仕組み等を理解していただくための
活動に取り組む副所長の玉井に話を聞きました。

(2019年4月取材)



体力維持のため、
ランニングに励んでいます

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
副所長(サービスホール館長)

たまい としみつ
玉井 俊光

Profile

玉井 俊光

福岡県出身(新潟県在住)。1989年に入社。福島第一原子力発電所に配属となり、大型改良工事の設計、工事監理などを担当。東日本大震災後には柏崎刈羽原子力発電所技術総括部長として福島第一、第二の支援並びに柏崎刈羽原子力発電

所の安全対策などの検討・調整にほん走。2013年からは福島第一の電気・通信基盤部長を務め、2017年7月より現職。震災後、体幹と体力維持のためランニングを始め、柏崎潮風マラソンに出場。「水泳にもチャレンジしたい」。

— 玉井副所長の業務とはどのようなものですか？

柏崎刈羽原子力発電所には副所長が数名おり、私はそのうちの一人として、発電所の広報活動の責任者を務めています。具体的には、所長の代理として、発電所にお越しいただいた方々に発電所の現状や安全性向上への取り組み内容、日本のエネルギー事情などを紹介させてもらっています。また、大学などから講義の依頼があれば出向しています。私ではありませんが、広報部の担当者が小学生を対象に、電気の大切さを知ってもらい、発電所を身近に感じてもらうために、出前講座も行っています。

— 玉井副所長が館長を務めるサービスホールとはどのような施設ですか？

サービスホールは柏崎刈羽原子力発電所に隣接した場所にある展示館です。原子力発電の仕組みやエネルギーに関する課題などを模型やパネルでご紹介したり、安全対策の取り組み状況などをご案内したりしています。館内には原子炉の実物の5分の1模型や、小さなお子さま向けのキッズフォレストという施設もあり、年末年始と毎月第1水曜日の休館日以外は9時から16時30分まで無料でご利用いただけます。大人の方もお子さまも楽しんでいただけるようクイズラリーなども行っています。

— VR(バーチャルリアリティ)やガイドツアーも体験できるそうですね？

VRは昨年から導入しました。発電所内を実際に見学しているような疑似体験ができます。ガイドツアーは、土日祝日に発電所構内を見学するツアーで、1日4便ご用意して



イベントにお越しいただいたお客さまへ挨拶する玉井

います。ガイドツアー以外でも、発電所構内の見学は可能ですので、お気軽にサービスホールの受付やフリーコールにお問い合わせください。ご要望に応じて対応させていただきます。また、サービスホールは何度来館しても楽しんでいただけるように、イベントの企画や展示内容の見直しを行っていきます。

— 仕事に対する思いや信念などをお聞かせください。

新入社員のとき、上司から「仕事が人を育てる」と教わり、問い合わせや依頼の電話を取ったら担当者に回さず、自分で調べて答えるように指導されました。すぐには上司の言葉の意味が分からなかったのですが、電話を取り応対するうちに自然と知識を身に付けることができ、後になって理解できました。それからは「仕事の報酬は自己成長」との思いでどんな仕事も有難いという気持ちをもって前向きに最後までやり遂げるようにしています。また、部下にもそれらの言葉を伝えてきました。

— 友人、知人、家族に対しての思い、その方々から掛けられる言葉はありますか？

福島第一原子力発電所の事故では多くの方々に今もご迷惑をかけ続けている状況です。そのような状況で友人たちは応援してくれますし、家族は心の支えになってくれています。

— 地域の人たちへ伝えたいことはありますか？

まずは感謝です。昭和44年に柏崎市議会と刈羽村議会から原子力発電所をここに造ろうという決議をいただいてから今年で50年になります。以来、地域の方々のご理解とご支援があったからこそ、今もここで発電所の運営をさせてもらっていると認識しています。そして、私たちは福島で事故を起こしてしまった当事者として、二度とあのような事故を起こさないために、設備面のみならず、運用面での反省・教訓を踏まえた改善を一つひとつ所員一同誠実に取り組んでまいります。

● サービスホール・ガイドツアーに関するお問い合わせ
0120-344-053(年末年始、第1水曜日を除く9時～17時)

柏崎エネルギーホールからのお知らせ

柏崎エネルギーホールの春の落語会 鯉橋・夢丸 落語二人会

入場
無料
[全席自由]

県内出身の噺家さんお二人の話芸をお楽しみください。



瀧川鯉橋

三笑亭夢丸

日時 5月26日(日)
14時開演(13時30分開場)

場所 柏崎エネルギーホール
柏崎市駅前2-2-30

※お席に限りがございます。安全のため満席になりましたらホールへの入場をお断りする場合がございます。入場できなかった方も別室にて大画面で公演の様子をご観覧いただけます。
※駐車できる台数に限りがございます。近隣の市営駐車場等もご利用ください。
※大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。

事前の申し込みは不要です。観覧ご希望の方は、当日、会場までお越しください。

お問い合わせ | 柏崎エネルギーホール TEL.0257-23-3138(9時~17時 水曜日休館)

刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」からのお知らせ

「笹だんご作り」体験教室と発電所見学会

参加費
無料

毎年ご好評をいただいている笹だんご作りを今年も開催します。刈羽ふれあいの里直売所の皆さまにご指導いただきます。手作りの笹だんごを作ってみませんか。

日時 6月22日(土) 9時~12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」
刈羽村大字割町新田741



※写真はイメージです

同日、敷地内ではVRコーナーやえちごんぶわふわ等も設置します。体験教室参加者以外の方もご来場いただけます。是非お越しください。

■ 募集人数 / 30名さま ※小学生以下のお子様は保護者の方と一緒に体験とさせていただきます

■ 参加費 / 無料

■ 応募方法 / 添付のはがきでご応募ください。申込多数の場合は、抽選のうえ、午前・午後の2回開催とさせていただきますので、予めご了承くださいませようお願いいたします。(その際は、誠に申し訳ございませんが事務局にて割り振りをさせていただきます。)また、ご応募いただいた方全員に、5月末頃までに抽選結果をお知らせします。

■ 必要事項 / お名前、ご住所、電話番号、年齢、参加人数

■ 応募締切 / 5月23日(木) 必着

お問い合わせ | 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」 TEL.0257-31-8900(9時~17時 日曜日休館)

お待ちしております。久しぶりの秀作時代劇の登場です。愉しく笑って泣いてください。2000年、2010年劇場公開2作品の鑑賞会を実施します。

エネルギーホールに5.1chのサラウンドシステムを導入しました！本格的な音響でお楽しみください



「雨あがる」

第24回日本アカデミー賞受賞作品

監督:小泉堯史 脚本:黒澤明 主演:寺尾聡 出演:宮崎美子、三船史郎、原田美枝子

[上映日] **6月22日(土)** 《1日3回上映》

上映時間119分 [上映開始時間] ●10時～ ●14時～ ●18時30分～

武 芸の達人でありながら、人の好きが災いして仕官がかなわない武士・三沢伊兵衛とその妻・たよ。旅の途中で足止めした雨もようやくあがり、気分転換に表へ出かけた伊兵衛は若侍同士の果敢し合いに遭遇する。危険を顧みず仲裁に入る伊兵衛。そんな彼の行いに感心した藩の城主・永井和泉守重明は、伊兵衛に剣術指南番の話をもちかけるのだが…。★雨あがりの澄み渡る空の様に晴れ晴れとした気持ちになれる作品です。

(c)2000「雨あがる」製作委員会



「最後の忠臣蔵」

第35回日本アカデミー賞受賞作品

監督:杉田成道 主演:役所広司、佐藤浩市 出演:桜庭ななみ、安田成美、笈田ヨシ

[上映日] **6月23日(日)** 《1日3回上映》

上映時間133分 [上映開始時間] ●10時～ ●14時～ ●18時～

赤 穂浪士の吉良邸討ち入りで、大石内蔵助率いる46名が切腹により主君に殉じた中、密かに生き残った瀬尾孫左衛門と寺坂吉右衛門という2人の武士がいた。討ち入りの事実を後世に伝えるため生かされた寺坂は、事件から16年後、討ち入り前夜に逃亡した瀬尾に巡り会い、瀬尾の逃亡の真相を知る…。★生き尽くす。その使命を、その大切な人を守るために。死ぬことを許されなかった2人の男達。私たちが誰かが知っている「忠臣蔵」は、物語の途中ででした。

(c)2010「最後の忠臣蔵」製作委員会

- 上映会場／柏崎エネルギーホール 2階ホール 柏崎市駅前2-2-30
- 募集人数／上映各回150名さま(入場無料)
- 応募方法／添付のはがきでご応募ください。お申し込み多数の場合は抽選を行い、当選された方に上映日2週間前までに入場整理券(はがき)をお届けします。
大変多くの皆さまより鑑賞希望のご応募をいただいております。ご応募された方、全員に入場整理券または抽選外れのご案内をお届けする事が難しい状況となっております事をご了承願います。
- 注意事項／大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。
- 応募締切／5月31日(金)当日消印有効

お問い合わせ 柏崎エネルギーホール TEL.0257-23-3138(9時～17時 水曜日休館)

「津軽三味線と民謡の会 史佳Fumiyoshi演奏会」を開催しました

2019年3月23日に柏崎エネルギーホールにて演奏会を開催し、前半は古典的な津軽三味線と津軽民謡でしっとり、後半は現代的な三味線プレイとドラム&パーカッションのセッションで、満席のお客様に津軽三味線の新たな魅力を体感していただきました。また、ホールに入ることのできなかったお客様もライブビュー会場でのサプライズな三味線の即興演奏で大いに興奮していただきました。



東京電力コミュニケーションブースの出展

in かしわざき風の陣

ダンスバトルやビーチ・ソフトバレーボール大会、市民芸能祭などのほか、日本海側最大規模といわれているフリーマーケット&バザールなどが開催される市民イベント「かしわざき風の陣」。当社もブースを出展します。ぜひお越しください。



開催日時 5月25日(土)・26日(日)
10時～17時

開催場所 みなとまち海浜公園
柏崎市西本町3丁目20



当社ブース出展内容

- VR(バーチャルリアリティ)による発電所の見学体験
- 手回し発電機でおもちゃの電車などを動かす体験コーナー など



お問い合わせ
広報部地域共生室 TEL.0257-45-3131(代表)

発電所 DATA

(2019年4月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,949人です。

▶▶▶ プラントの状況

【東京電力ホールディングス】(人)			【協力企業】(人)		
県内	柏崎市	833	県内	柏崎市	2,358
	刈羽村	81		刈羽村	242
	その他	132		その他	1,113
県外		101	県外		1,089
《合計》		1,147	《合計》		4,802*

*登録人数を計上
(4月1日の入構者数は3,510人)

1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
停止中	停止中*	停止中*	停止中*	停止中	停止中	停止中

*新潟県中越沖地震(2007.7.16)以降停止中

使用済燃料は、全て使用済燃料貯蔵プールに保管しています。プール水温は管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、通常は30℃程度で推移しています。使用済燃料など、発電所に関するデータはホームページにてご覧いただけます。

■ 今月号の表紙 / 「新緑の仙人池と赤倉山」
撮影場所: 妙高市杉野沢 撮影時期: 2011年5月



へんしゅう後記

発電所ニュースの記事を書くため、新入社員に向けた研修の様子などを見聞きました。研修中、講師であるベテラン社員の話し方・立ち振る舞いを目にした他、恥ずかしながら、初めて知ることもありました。新入社員向けの研修でも新たな発見があり、日々の出来事一つひとつが学びの機会であると改めて思いました。

2019年5月12日発行

●編集発行責任者: 東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎0120-120-448(平日9時～17時)

《検索》 柏崎刈羽原子力発電所 🔍